

土地活用の『ノーベル賞』…?



アサヒグローバル株式会社 代表取締役
 ゴールドトラスト株式会社 代表取締役
 ゴールドエイジ株式会社 代表取締役

文/久保川 義道
 text:Yoshimichi Kubokawa

全ての「社長のひとりとごと」がWEBで読める!
 『くぼかわよしみち.com』毎月20日更新!!

ホームページ

asahiglobal.co.jp
 gloval-mie.co.jp
 super-chintai.com
 goldtrust.co.jp
 goldage.co.jp
 kubokawayoshimichi.com

agg-hd.co.jp

くぼかわよしみち.com

検索

ノーベル賞の受賞者は、表彰式典の中でスピーチをします。そのスピーチの内容が印刷されるのですが、このスピーチを毎年読むのを趣味にしていた人が、あの有名な経営学者の『ピーター・ドラッカー先生』だったので。そして数100人のノーベル賞受賞者のスピーチを読んで全員に共通する『言葉』を発見しました。

それは『世の中を変える研究をしたかった。』という言葉です。受賞者は恩師や指導者から『あなたは世の中を変える研究をしなさい。』と言われて続けて研究に没頭して、世界で初めての発明や発見をしたんですね。

立派と言ってしまうばそれまでですが、もの凄い情熱と執念で、真っ暗なトンネルの中を恐怖と戦いながら、前へ前へと進む勇氣。そして発明や発見が生きている間に出来るとは限りませんから、陽の目を見ないで埋もれたまま死んでもいいという覚悟もしています。まさに『命がけ』です。そして受賞者以外にも、何万倍、何十万倍の研究がいて、世界は少しずつ進歩している訳ですね。

さてそれが『土地活用』と何の関係があるのでしょうか…。①私はこの話を聞いて、私はノーベル賞とは全然関

係ない、中小企業の会社経営の末端(はしっこ)には居るけど、『世の中を変える仕事をしたい』と決心してしまつたと言うこと。②そして世の中や『土地活用の仕事』で人に喜ばれて、役に立つ仕事をしたいと決心してしまつたと言うことです。

具体的には、日本中で誰もやつたことのない『土地活用』を発明・発見したいと考えています。『土地活用』で地主さんが失敗しないように、そして入居者が快適で幸せな生活が出来る、アパマンを『発明』したいんですね。冗談抜きです。

『節税』のためにアパマンをやりましたよ。なんて、私は死んでも言わないと20年前から決心しています。地主さんにとっては節税ではなく、代々の資産を増す。『資産形成』。入居者にとっては仮住まいの賃貸ではなく、住めば住むほど得をする、家賃半値の『永住型賃貸』。この不可能のようなつこのとを必ず実現したいと考えて、昨年だけで『4つの特許』を申請しました。

特許というのは世の中に無いから特許ですね。日本で私だけしか出来ないことです。①賃貸経営が上手く行かず、借金が返せなくなることは、地主さんは心配ですね。ですから『買

取保証』の特許を申請しました。これで地主さんは安全です。

②税金支払いや修繕や家賃相場が下がったりで、賃貸経営は先の見えない不安定な事業です。ですから全してお任せの『経営まるごと代行』の特許を申請しました。これで毎年確実な手取り収入が入って、経営代行で利益が出ますから、地主さんが8割、私が2割で利益を分配します。地主さんはこれで私達土地活用のプロと『事業のパートナー』となりますから、安心ですね。

③『消費税還元、21年間修繕保証』、④『家賃半値の永住型賃貸』。これらは地主さんが10年20年先の修繕費用で困らないためと、中古になっても入居率が下がらない特許です。また今も7万円の家賃のマンションに『家賃無料』で住んでいる薬剤師の独身女性がいますが、100人ほどの入居者がこの特許の優待家賃を利用されていますね。

さて私共の会社は『世の中を変える仕事をする』と決めてしまいました。が、果たしてノーベル賞の10万分の1くらいの成果とお役にたてるのでしょうか…。情熱執念勇氣で前へ前へ進みます。

わくわく

夢

ニュース【土地活用】

WAKUWAKU YUME NEWS

No.002

環境に溶け込んだ、
爽やかなたたずまい。

3LDK・ファミリー向けデザイナーズマンション。
緑豊かな立地に建つ、シンプルモダンタイプのマンション。
ガラス素材のバルコニーが持つ透明感と、アクセントに加えられた
ウッドデッキのぬくもりが、心やすらく外観を演出しています。

